

# IEA「市民性教育国際調査 (ICCS2009)」 生徒意識調査と認知テスト 抄訳

若槻 健 棚田洋平

## 【認知テスト】

※訳者注：質問文・選択肢の〈 〉内の文言は、地域・国ごとに異なる。

1 下の絵は、インターネットで購入することのできるステッカーです。



このステッカーは、世界についてのさまざまな考え方をあらゆる記号で構成されています。記号は、「共に生きる」を意味する英語「coexist」に見えるように並べられています。

Q このステッカーの目的として**最もありそうなもの**は何ですか。

- ・さまざまな考え方は、みな同じであるということを示すこと
- ・人びとは、自分の信じることについて、注意深く考えるべきであるということを示すこと
- ・異なる信仰を持っていたとしても、人びとは他者を受け入れることができるということを示すこと
- ・世界についての異なる考え方をする人どうしは、決して幸せに共生することはできないということを示すこと

2 多くの国で、新聞やラジオ局、テレビ局といったメディアが民間のメディア会社によって所有されています。いくつかの国には、一個人もしくは一企業が所有できるメディア会社の数を制限する法律があります。

Q なぜ国はこうした法律を持っているのでしょうか。

- ・メディア会社の利益を増やすため
- ・政府が、メディアの出す情報を統制できるようにするため
- ・政府について報道するのに十分なジャーナリストを確保するため
- ・メディアの出す視点に広い幅を持たせるため

3 〈ゼッドランド〉には、第一言語が国の公用語と異なる少数集団がいます。その少数集団は、自分たちの伝統的な言語だけで教育を受けられる学校を持っています。〈ゼッドランド〉政府は、**すべての学校は、すべての子どもたちに国の公用語のみを用いて教育するよう決定しました。**その決定は、少数集団の子どもたちの助けになると政府が信じてなされたものです。

Q 下記の意見のうち、政府の決定を**最も**支持するのはどれでしょうか。

- ・子どもたちが家庭で伝統的な言語を話すことをやめさせるだろう。
- ・子どもたちにとって、学校をより興味ある場所にするだろう。
- ・子どもたちがより広い社会に十全に参加するチャンスを高めるだろう。
- ・子どもたちが家庭で、自分たちの伝統的な言語を習得するのを容易にするだろう。

(3の続き)

4 Q 政府の決定に反対の意見としては、どれが**最も**よいでしょうか。

- ・学校が教える教科は政府の影響を受けるべきではない。
- ・政府は、二つ以上の公用語へのニーズを受け入れるべきである。
- ・政府は、少数集団の文化を保護する責任がある。
- ・少数集団の子どもたちは、公用語を学ぶことに不満を言うかもしれない。

5 公的な議論とは、人びとが自分たちの意見を自由に交換することです。それは、新聞への投書、テレビ番組、ラジオでの応答、インターネット上のフォーラムや一般公開の集会などで行われます。また、公的な議論は、ローカルな地域、州、国、国際的な課題について行われ得ます。

Q 公的な議論は、どのように社会に利益をもたらすでしょうか。**2つ**挙げなさい。

- 1.
- 2.

6 ほとんどの国では、議会で法律の制定をする集団があり、法廷で法を適用する別の集団があります。

Q こうした仕組みを持つ理由として、**最も適切なもの**は次のうちどれですか。

- ・それにより、多くの人が法律を変えることができるから
- ・一般市民が法の仕組みを理解することを容易にするから
- ・法廷で適用されるまで、その法律を秘密にしておくことができるから
- ・一つの（ある）集団が法に関するすべての権力を持つことがないから

7 〈〇〇くん〉は、新しい靴を買いました。〈〇〇くん〉は、その後自分の買った靴はとても安い賃金で小さな子どもたちを働かせて作られたものだと知りました。〈〇〇くん〉は、二度とその靴を履かないと言いました。

Q なぜ、〈〇〇くん〉は、新しい靴を履くのをやめたのでしょうか。

- ・子どもが作った靴は長持ちしないと考えたから
- ・靴を作った会社への支持を示したくなかったから
- ・靴を作った子どもたちを支援したくなかったから
- ・実際の価値よりも高いお金を払ったことに怒っているから

(7の続き)

8 〈〇〇くん〉は、ほかの人にもその靴を買わないでほしいと思っています。

Q どのようにしてそれを試みるのが**最も**よいのでしょうか。

- ・ほかの人が買えないように、その靴を買い占める。
- ・靴を店に返品して、お金を返すように求める。
- ・店の入り口を封鎖して、入れないようにする。
- ・その靴がどのように作られているのかを他の人びとに知らせる。

9 政府は、政府の活動や決定、決定のために使用した情報についての記録を保存しています。それらの政府の記録の多くを人びとが閲覧することを認める法律を持つ国もあります。

Q 政府の活動記録を人びとが閲覧できることは、民主主義においてなぜ重要なのでしょうか。

- ・政府の決定が正しいことを人びとに証明するから
- ・政府の決定について、人びとが情報を得たうえで判断することができるから
- ・政府が、誰もが賛成する決定のみを行うようになるから
- ・人びとが、政府の決定を批判することをやめるから

10 ほとんどの国が、政府が機密事項を持つことを認める法律を持っています。

Q 政府が**最も**機密事項にしておきたい記録は、以下のどれでしょう。

- ・病院に使われたお金の総額を示す統計
- ・国の防衛計画
- ・移民を認められる人びとの数
- ・外国から来た大使の氏名

11 Q 民主的な国家の市民の役割を最も適切に述べているのは、下記のどれでしょうか。市民は、

…

- ・ 国家予算についての投票ができる。
- ・ 法律策定に投票する代表者に投票することができる。
- ・ 常に同じ政党に投票しなければならない。
- ・ 指導者には疑問を持たずに従わなければならない。

12 Q 下記のうち、どれが最も民主主義の脅威となりやすいでしょうか。

- ・ 民衆から人気のない法律に対して行われる平和的な反抗
- ・ 新聞紙上に表現される多様な意見
- ・ ある立候補者が、他の立候補者をうそつき呼ばわりすること
- ・ 国の指導者が人権を無視すること

13 Q 〈労働組合〉の目的はなんでしょう。主な目的は、…

- ・ 生産される製品の質を改善すること
- ・ 工場の生産量を高めること
- ・ 労働者の（労働）条件と賃金を改善すること
- ・ より公正な税制を確立すること

14 Q 国の憲法に含まれるのは、…

- ・ 近隣諸国との現在の関係に関する表明
- ・ 〈首相〉から国会への表明
- ・ 政党からその支持者への表明
- ・ 政府と法の仕組みを支える基となる理念についての表明

15 次の問いは、これまでのものとは異なります。問いには、3つの意見と1つの事実が含まれています。問いを読み、事実を1つ選びなさい。

Q 3つの意見と1つの事実があります。以下のうち、事実は何ですか。

- ・ 女性が働くことは家族にとって有害である。
- ・ 男性は女性より政治的指導者に適している。
- ・ 女性は政治にもっと関与すべきである。
- ・ 世界の国々のほとんどの指導者は男性である。

16 Q 民主的な国家において、次のうち市民の政治組織に関する法に反しているのはどれでしょう。

- ・ 政治的課題について公開討議を求めること
- ・ 反対する法律に対して平和的なデモを行うこと
- ・ 郵便で市民に政治的な意見を送ること

- ・ほかの組織の事務所に損害を与えること

17 Q 民主的な国家においては、国の〈議会〉の主要な仕事は、…

- ・犯罪者を捕まえるのに法を適用することである。
- ・法律について議論し、投票することである。
- ・法廷を監督することである。
- ・法体系を変化から守ることである。

18 レポーターがテレビで政府の不正の証拠を話したという理由で逮捕されました。

Q レポーターの権利のどれが侵害されたのでしょうか。

- ・職業選択の自由への権利
- ・公正な裁判を受ける権利
- ・移動の自由への権利
- ・報道の自由への権利

19 Q 民主的な政治システムにおいて、市民の自由を最も明らかに侵害しているのは下記のどれでしょう。

- ・武装した制服警官が宗教寺院に入った。
- ・政治的指導者を批判する私的な集会を警官が解散させた。
- ・政府の建物を爆破しようと企む集団のメンバーを警官が逮捕した。
- ・未登録の銃を携帯している人に罰金を課した。

20 Q 民主的な国家において必要なのは、以下のどれでしょう。

- ・環境を保護する法律がある。
- ・多くの会社が国営である。
- ・市民が公の議論や決定に影響を与えることができる。
- ・政治的指導者は、めったに批判されることがない。

21 Q 子どもの権利条約に含まれるのは、次のどの権利でしょうか。子どもが…権利。

- ・学校を自由に選択する
- ・政党へ参加する
- ・暴力から守られる
- ・大人と同額のお金を稼ぐ

22 Q 多国籍企業の多くを所有・経営しているのは、…

- ・先進国の企業

- ・発展途上国の企業
- ・国際連合
- ・世界銀行

23 Q 〈自由市場経済〉の〈本質的性質／主な特徴〉はなんでしょう。

- ・〈労働組合〉への加入義務
- ・国による広範な経済規制
- ・事業間の活発な競争
- ・すべての人が豊かになること

24 次の問いは、これまでのものとは異なります。問いには、3つの事実と1つの意見が含まれています。問いを読み、意見を1つ選びなさい。

Q 3つの事実と1つの意見があります。以下のうち、意見はどれですか。

- ・すべての国には、国旗と国歌がある。
- ・国連は、国家ではないが、国連旗がある。
- ・誰もが、自身の国旗と国歌に敬意を感じるべきである。
- ・ある国が所有する船の上には、しばしば旗が掲げられている。

25 Q 独裁者が、自国の民主制を復活させることに同意しました。以下の行為のなかで、彼が民主制の増進を支持していることを最も確信させる証拠となるものはどれでしょう。

- ・自身の政党の他の指導者に従うと宣言する。
- ・一番（最も）大きな都市で民主主義のパレードを行う。
- ・複数の政党の立候補者が含まれる国政選挙の実施の日取りに同意する。
- ・新聞記者に、民主主義の必要性を語る。

26 Q 〈国会議員〉の行為として、以下のどれが汚職の例として最もふさわしいでしょうか。

- ・近年の政府の支出を批判する演説を行う。
- ・新聞紙上の否定的記事に不満を言う。
- ・洪水の被害にあった農家に金銭的補償を行うことを農政〈大臣〉に求める。
- ・有権者が賛同する法案を支持する見返りとして金銭を受け取る。

27 Q 世界人権宣言の主な目的は、次のどれでしょう。

- ・教育を十分に受けた人の政治的権利を増進すること
- ・国家間の政治的紛争を減少させること
- ・全ての人びとに同じ基本的権利を保障すること
- ・新しい国の樹立を可能にすること

## 【生徒意識調査】

※訳者注：質問文・選択肢の〈 〉内の文言は、地域・国ごとに異なる。

選択肢の網掛け部分は、ヨーロッパ地域限定の項目。

### あなたについて

Q 1 あなたはいつ生まれましたか。(生年月日を記入してください)

月 19 年

Q 2 a あなたの性別は何ですか。

女子 男子

Q 2 b 〈あなたのことを最も適切に表すものは何ですか。〉(ひとつだけ○をつけてください)

※訳者注：Q 2 bは、「人種・民族性」について尋ねる質問項目。地域・国ごとに、質問文・選択肢は異なる。

〈A〉

〈B〉

〈C〉

〈D〉

Q 3 以下の〈教育レベル〉のうち、あなたはどのレベルまで修了しようと考えていますか。

(ひとつだけ○をつけてください)

〈ISCEDレベル 5 A あるいは 6〉

〈ISCEDレベル 4 あるいは 5 B〉

〈ISCEDレベル 3〉

〈ISCEDレベル 2〉

〈ISCEDレベル 2〉の到達を望まない。

※訳者注：ISCEDは、ユネスコの国際教育標準分類

### あなたの家庭と家族

Q 4 あなたとあなたの両親はどこの国で生まれましたか。

(それぞれの項目について、ひとつだけ○をつけてください)

あなた 母親〈または女性保護者〉 父親〈または男性保護者〉

〈この国〉

〈他国・地域(グループA)〉

〈他国・地域（グループB）〉

〈その他の国〉

Q 5 家庭で主に話す言語は何ですか。（ひとつだけ○をつけてください）

〈この国の言語〉

〈他言語 1〉

〈他言語 2〉

〈その他の言語〉

Q 6 a あなたの母親または〈女性保護者〉の主な〈仕事〉は何ですか。

（例：高校教師、厨房スタッフ、営業部長）

（もし現在仕事に就いていない場合は、最後に就いていた主な〈仕事〉を答えてください。  
もしこれまでに一度も〈仕事〉に就いたことがない場合は、現在何をしているかを書いてください。）

〈仕事〉の肩書を書いてください。

Q 6 b あなたの母親または〈女性保護者〉は、主な〈仕事〉先で何をしていますか。

（例：高校生に教えている、レストランで調理の手伝いをしている、営業チームの管理をしている）

その〈仕事〉で彼女がしている、あるいはしていた〈仕事〉の種類を、文章で書いてください。

Q 7 あなたの母親または〈女性保護者〉の最終学歴は何ですか。

もし、どれを選んでよいかわからなければ、テスト監督者に尋ねてください。

（ひとつだけ○をつけてください）

〈ISCEDレベル 5 A あるいは 6〉

〈ISCEDレベル 4 あるいは 5 B〉

〈ISCEDレベル 3〉

〈ISCEDレベル 2〉

〈ISCEDレベル 1〉

〈ISCEDレベル 1〉を達成していない。

Q 8 a あなたの父親または〈男性保護者〉の主な〈仕事〉は何ですか。

（例：高校教師、厨房スタッフ、営業部長）

（もし現在〈仕事〉に就いていない場合は、最後に就いていた主な〈仕事〉を答えてください。  
もしこれまでに一度も〈仕事〉に就いたことがない場合は、現在何をしているかを書いてください。）

〈仕事〉の肩書を書いてください。

Q 8b あなたの父親または〈男性保護者〉は、主な〈仕事〉先で何をしていますか。

(例：高校生に教えている、レストランで調理の手伝いをしている、営業チームの管理をしている)

その〈仕事〉で彼がしている、あるいはしていた〈仕事〉の種類を、文章で書いてください。

Q 9 あなたの父親または〈男性保護者〉の最終学歴は何ですか。

もし、どれを選んでよいかわからなければ、テスト監督者に尋ねてください。

(ひとつだけ○をつけてください)

〈ISCEDレベル 5 A あるいは 6〉

〈ISCEDレベル 4 あるいは 5 B〉

〈ISCEDレベル 3〉

〈ISCEDレベル 2〉

〈ISCEDレベル 1〉

〈ISCEDレベル 1〉を達成していない。

Q10 あなたの(両)親は、政治的・社会的問題に、どれぐらい興味を持っていますか。

(それぞれの項目について、ひとつだけ○をつけてください)

母親〈または女性保護者〉

父親〈または男性保護者〉

選択肢： ・とても興味を持っている ・まあまあ興味を持っている  
・あまり興味を持っていない ・まったく興味を持っていない

Q11a あなたの家庭には本が何冊ぐらいありますか。

ふつう、本棚 1メートルにつき約40冊の本があります。雑誌、新聞紙、マンガ誌、学校の教科書は数えないでください。(ひとつだけ○をつけてください)

・ 0-10冊

・ 11-25冊

・ 26-100冊

・ 101-200冊

・ 201-500冊

・ 500冊以上

Q11b これらの人びとは、あなたの家でほとんどの時間あるいはいつも一緒に住んでいますか。

(それぞれの項目について、ひとつだけ○をつけてください)

a) 母親

b) 他の〈女性保護者〉(例：継母、養母)

c) 父親

- d) 他の〈男性保護者〉(例：継父、養父)
- e) きょうだい(血のつながっていない兄弟、姉妹を含む)
- f) 祖父母
- g) その他

選択肢： ・はい ・いいえ

## あなたの諸活動

Q12 あなたは、通常の学校がある日に、学外で次のような活動にどれぐらいの時間を費やしていますか。(それぞれの項目について、ひとつだけ○をつけてください)

- a) 娯楽としてテレビ、ビデオ、DVDを鑑賞すること
- b) 学校の宿題、予習・復習をすること
- c) 娯楽としてコンピュータ、インターネットを使用すること
- d) 娯楽として読書をする事
- e) 電話やインターネットで友だちと〈会話〉すること(テキストメッセージや〈インスタントメッセージ〉の送信を含む)
- f) 友だちと時間を過ごすこと

選択肢： ・まったくない ・30分以内 ・30～60分 ・1～2時間 ・2時間以上

Q13 あなたは、学外で次のような活動にどれぐらいかかわっていますか。

(それぞれの項目について、ひとつだけ○をつけてください)

- a) 政治的、社会的問題について(両)親と話をすること
- b) 国内外のニュースについて知るためにテレビ番組を見ること
- c) 国内外のニュースについて知るために新聞を読むこと
- d) 政治的、社会的問題について友人と話をすること
- e) 国内外のニュースについて知るためにインターネットを使用すること
- f) 他国で起きていることについて(両)親と話をすること
- g) 他国で起きていることについて友人と話をすること
- h) 青年団体に参加すること(例：〈ボーイ／ガールスカウト〉、〈YMCA〉、〈コンピュータクラブ〉、〈チェスクラブ〉)

選択肢： ・全く/ほとんどない ・毎月(月1回以上) ・毎週(週1回以上) ・毎日/ほぼ毎日

Q14 あなたは、次のような組織、クラブ、団体にこれまでに参加したことはありますか。(それぞれの項目について、ひとつだけ○をつけてください)

- a) 政党・政治組織の傘下にある青年組織
- b) 環境団体
- c) 人権団体

- d) 地域貢献のためのボランティア団体
- e) 社会的な目的のためにお金を集める団体
- f) 民族性に基づく文化団体
- g) 宗教団体・組織
- h) ある課題のために運動する青年団体

選択肢： ・ 1年以内に参加した ・ 1年以上前に参加した ・ 参加したことはない

Q15 学校で、あなたはこれまでに次のような諸活動をしたことがありますか。

〈ISCEDレベル1〉の初年度入学から今までのすべての学校について、考えてください。

(それぞれの項目について、ひとつだけ○をつけてください)

- a) 学校を拠点にした、授業時間外の音楽・演劇活動への自発的参加
- b) 討論への能動的参加
- c) 〈クラス代表〉や〈学校議会〉への投票
- d) 学校をどのように運営するかについての意志決定への参加
- e) 〈生徒集会〉における議論への参加
- f) 〈クラス代表〉や〈学校議会〉への立候補

選択肢： ・ 1年以内にした ・ 1年以上前にした ・ したことはない

## あなたの学校

Q16 通常授業で政治的・社会的問題について議論するときに、以下のことはどれぐらい起きますか。(それぞれの項目について、ひとつだけ○をつけてください)

- a) 生徒は、先生に公然と反対することができる。
- b) 先生は、生徒が自分の考えを決めるよう促す。
- c) 先生は、生徒が意見を表明するよう促す。
- d) 生徒は、クラスで最近の政治的出来事についての議論を持ち出す。
- e) 生徒は、他のほとんどの生徒の意見と異なっても、自分の意見を表明する。
- f) 先生は、異なった意見を持った人と議論できるように促す。
- g) 先生は、ある問題についてクラスで説明する際に、それらの複数の側面を提示する。

選択肢： ・ まったくない ・ ほとんどない ・ ときどきある ・ よくある

Q17 この学校で、次のことがらについて決める際に、生徒の意見はどれぐらい考慮されますか。

(それぞれの項目について、ひとつだけ○をつけてください)

- a) 授業形式(教え方)
- b) 授業で教える内容
- c) 教材
- d) 時間割

- e) クラスのルール
- f) 学校のルール
- g) 〈課外活動〉

選択肢： ・かなりの程度ある ・ある程度ある ・少しある ・まったくない

Q18 あなたおよびあなたの学校に関する次のような意見に対して、どの程度賛成あるいは反対ですか。(それぞれの項目について、ひとつだけ○をつけてください)

- a) ほとんどの先生は私を公平に扱ってくれる。
- b) 生徒たちは、ほとんどの先生とうまくやっている。
- c) ほとんどの先生が、生徒の心身の健康 (well-being) に関心を持っている。
- d) 私は、学校で疎外感を感じる。
- e) ほとんどの先生は、私が言うことを本当に聞いてくれる。
- f) もし特別な助けが必要なら、先生は助けてくれると思う。
- g) 私は他の生徒からいじめられることを恐れている。

選択肢： ・つよく賛成 ・賛成 ・反対 ・つよく反対

Q19 生徒の学校参画に関する以下の意見について、あなたはどの程度賛成あるいは反対しますか。(それぞれの項目について、ひとつだけ○をつけてください)

- a) 学校をどのように運営するかについて生徒が参画することによって、学校をよくすることができる。
- b) 生徒がお互いに協働すれば、学校に多くの良い変化が起こり得る。
- c) 意見表明のために生徒集団を組織することは、学校における課題解決に寄与する。
- d) すべての学校が、〈学校議会〉を持つべきである。
- e) 一人よりも集団で行動すれば、生徒は学校で起こっていることに対してより影響を与えることができる。

選択肢： ・つよく賛成 ・賛成 ・反対 ・つよく反対

## 市民と社会

Q20 社会がどうあるべきかについて、異なった見解があります。私たちは、あなたの見解に関心があります。次のような意見について、あなたはどの程度賛成あるいは反対しますか。

(それぞれの項目について、ひとつだけ○をつけてください)

- a) すべての人が、自由に自分の意見を表明する権利を常に持つべきである。
- b) 政治家は、家族に政府職を融通するべきではない。
- c) 政府や企業が国のすべての新聞を所有することは、許されるべきではない。
- d) 警察は、国家の安全を脅かす疑いのある人びとを、裁判なしで刑務所に拘禁する権利を持つべきである。

- e) すべての人が、社会的・政治的権利を尊重されるべきである。
- f) 人びとは、公然と政府を批判する自由を常に持つべきである。
- g) 治安当局は、国家の安全を脅かす疑いのあるあらゆる手紙、電話、Eメールの検閲を許されるべきである。
- h) すべての市民が、指導者を自由に選出する権利を持つべきである。
- i) もし人びとがある法律が不公平だと思うなら、異議申し立てが可能であるべきである。
- j) 政治的異議申し立ては、決して暴力的なものであってはならない。
- k) 貧しい人びとと豊かな人びとの間の収入の格差は小さくあるべきだ。
- l) 国家の安全が暴力的脅威に直面したとき、政府はメディアに流れる情報を操作する権限を持つべきである。

選択肢： ・つよく賛成 ・賛成 ・反対 ・つよく反対

Q21 よい大人の市民になるための次のような行為はどれぐらい重要ですか。

(それぞれの項目について、ひとつだけ○をつけてください)

- a) すべての国政選挙で投票すること
- b) 政党に加入すること
- c) 国の歴史を学習すること
- d) 新聞・ラジオ・テレビ・インターネットで政治問題の知識を得ようとする
- e) 政治家に対して敬意を表明すること
- f) 政治的議論に参加すること
- g) 不当であると思われる法律に対する平和的な抗議に参加すること
- h) 〈地域コミュニティ〉において人びとの利益となる活動に参加すること
- i) 人権を推進する活動に参加すること
- j) 環境保護活動に参加すること
- k) 一所懸命に働くこと
- l) 常に法律を遵守すること

選択肢： ・とても重要である ・まあまあ重要である ・それほど重要ではない  
 ・まったく重要でない

## あなたと社会

Q22 以下の問題について、あなたはどれぐらい関心がありますか。

(それぞれの項目について、ひとつだけ○をつけてください)

- a) あなたの〈地域コミュニティ〉の政治問題
- b) あなたの国の政治問題
- c) あなたの国の社会問題
- d) 他国の政治問題

e) 国際的な政治問題

f) 環境問題

g) ヨーロッパの政治問題

選択肢： ・とても関心がある ・まあまあ関心がある ・あまり関心がない  
・まったく関心がない

Q23 あなた自身と政治に関する以下のような意見に対して、あなたはどの程度賛成あるいは反対しますか。(それぞれの項目について、ひとつだけ○をつけてください)

- a) 同年齢のほとんどの人より、私は政治について知っている。
- b) 政治の課題や問題が議論される時、私はたいてい言うことがある。
- c) ほとんどの政治の課題について、私は容易に理解することができる。
- d) 聞くに値する政治的意見を私は持っている。
- e) 大人として私は政治に参加できるようになると思う。
- f) この国が直面する政治問題について、私はよく理解している。

選択肢： ・つよく賛成 ・賛成 ・反対 ・つよく反対

## 権利と義務

Q24 社会には女性と男性の役割について様々な見解があります。以下のような意見に対して、あなたはどの程度賛成あるいは反対しますか。

(それぞれの項目について、ひとつだけ○をつけてください)

- a) 政府への参加に関して男女は平等な機会を持つべきである。
- b) いかなることがらについても男女は同等の権利を持つべきである。
- c) 女性は政治から距離をおくべきである。
- d) 雇用があまりないとき、女性よりも男性のほうが雇用への権利をより持つべきである。
- e) 同じ仕事をしている場合、男女は同賃金であるべきである。
- f) 女性よりも男性のほうが、政治的指導者になるのに適任である。
- g) 女性が最も優先しなければならないのは子育てである。

選択肢： ・つよく賛成 ・賛成 ・反対 ・つよく反対

Q25 社会には異なる〈民族／人種集団〉の権利・責任について様々な見解があります。以下のような意見に対して、あなたはどの程度賛同あるいは反対しますか。

(それぞれの項目について、ひとつだけ○をつけてください)

- a) すべての〈民族／人種集団〉が、〈この国〉においてよい教育を受ける機会を等しく持つべきである。
- b) すべての〈民族／人種集団〉が、〈この国〉においてよい仕事を得る機会を等しく持つべきである。

- c) 学校は、〈すべての民族／人種集団に属する人びと〉を尊重するように生徒たちに教えるべきである。
- d) 〈すべての民族／人種集団に属する人びと〉が政治家を目指して選挙に出ることを奨励されるべきである。
- e) 〈すべての民族／人種集団に属する人びと〉が同等の権利及び責任を持つべきである。
- 選択肢： ・つよく賛成 ・賛成 ・反対 ・つよく反対

**Q26** 人びとは、ある国から別の国へとますます移動するようになっていきます。〈移民〉に関する以下のよう意見に対して、あなたはどの程度賛成あるいは反対しますか。

(それぞれの項目について、ひとつだけ○をつけてください)

- a) 〈移民〉は、自分たちの言葉を話し続ける機会を持つべきである。
- b) 〈移民の〉子どもは、この国で他の子どもと同等に、教育を受ける機会を持つべきである。
- c) 数年居住している〈移民〉は、投票する機会を持つべきである。
- d) 〈移民〉は、彼らの習慣や生活様式を維持する機会を持つべきである。
- e) 〈移民〉は、その国のすべての人が持っているのと同等の権利をすべて持つべきである。
- f) 雇用があまりないとき、〈移民〉は制限されるべきである。

選択肢： ・つよく賛成 ・賛成 ・反対 ・つよく反対

## 制度と社会

**Q27** 以下のそれぞれの団体・機関について、あなたはどれぐらい信頼していますか。

(それぞれの項目について、ひとつだけ○をつけてください)

- a) 〈この国〉の〈政府〉
- b) あなたの町や市の〈地方政府〉
- c) 裁判所
- d) 警察
- e) 政党
- f) 〈国会〉
- g) メディア (テレビ、新聞、ラジオ)
- h) 〈軍隊〉
- i) 学校
- j) 国際連合
- k) 一般の人びと
- l) 欧州委員会
- m) 欧州議会
- n) 〈州／省県〉政府

選択肢： ・とても信頼している ・かなり信頼している ・少し信頼している

・まったく信頼していない

Q28 〈この国〉に関する以下のような意見に対して、あなたはどの程度賛成あるいは反対しますか。

(それぞれの項目について、ひとつだけ○をつけてください)

- a) 〈この国の国旗〉は私にとって重要である。
- b) 〈この国〉の政治システムはうまく機能している。
- c) 私は〈この国〉に対して大きな敬意を持っている。
- d) 〈この国〉で、私たちが成し遂げてきたことに対して誇りを持つべきである。
- e) むしろ他の国に永住したいと思う。
- f) 〈この国〉に住んでいることを誇りに思っている。
- g) 〈この国〉は、環境をととても大事にしている。
- h) 一般的に、〈この国〉は他の多くの国よりも住むにはいいところだ。

選択肢： ・つよく賛成 ・賛成 ・反対 ・つよく反対

Q29 この国には、さまざまな政党があります。〈補記：例えば、[A]党、[B]党あるいは[C]党〉。

あなたは、他の政党よりいいと思う政党はありますか。

・はい ・いいえ

「はい」と答えた場合、あなたはその政党をどの程度支持していますか。

(ひとつだけ○をつけてください)

・とても ・ある程度 ・少し

## 社会参加

Q30 以下のような諸活動について、あなたはどのくらいしてみようと思いますか。

(それぞれの項目について、ひとつだけ○をつけてください)

- a) 国家間の争いに関する新聞記事について議論すること
- b) 政治や社会に関する論争的な問題についてあなたの見解を議論すること
- c) 〈学校の選挙〉において立候補すること
- d) 学校改革のために生徒グループを組織すること
- e) 論争的な問題に関するテレビの議論を理解すること
- f) 時事的な課題に関して自分の見解を新聞に投書すること
- g) 社会的・政治的問題について、クラスの前で話すこと

選択肢： ・かなり思う ・まあまあ思う ・あまり思わない ・まったく思わない

Q31 間違っていると思うことに対して市民が抗議するにあたっては、多くの異なった方法があります。以下のような形の抗議活動に、あなたは将来参加しますか。

(それぞれの項目について、ひとつだけ○をつけてください)

- a) 新聞に投書すること
- b) 自分の意見を表すバッジやTシャツを着用すること
- c) 〈議員〉に連絡すること
- d) 平和的な行進や集会に参加すること
- e) 請願のための署名活動をする
- f) 特定の製品を買わないこと (不買)
- g) 壁にスプレーで抵抗的のスローガンを書くこと
- h) 交通を妨害すること
- i) 公共施設を占拠すること

選択肢： ・ 確実にする ・ おそらくする ・ たぶんしない ・ 確実にしない

**Q32** 以下のようないろいろな方法で、大人は政治に参加することができます。大人になったとき、**あなたはどれをしたいと思いますか。**

(それぞれの項目について、ひとつだけ○をつけてください)

- a) 〈地方選挙〉において投票する。
- b) 〈国政選挙〉において投票する。
- c) 選挙で投票する前に立候補者に関して情報を収集する。
- d) 選挙活動時に立候補者や政党を手伝う。
- e) 政党に参加する。
- f) 職業組合に参加する。
- g) 〈地方選挙〉で立候補する。
- h) 〈州／省・県〉選挙において投票する。
- i) ヨーロッパ選挙において投票する。

選択肢： ・ 確実にする ・ おそらくする ・ たぶんしない ・ 確実にしない

**Q33** 以下に挙げられているのは、今後数年の間に若者としてあなたが参加することができる様々な活動です。**あなたはどれを行うと思いますか。**

(それぞれの項目について、ひとつだけ○をつけてください)

- a) 〈地域コミュニティ〉で人びとを支援するボランティア活動をする。
- b) 政治的・社会的問題に関して自身の意見を他の人と話す。
- c) 政治的・社会的問題に関して新聞に投書する。
- d) 社会的・政治的問題に関するオンラインの公開討論に参加する。
- e) 政治的・社会的な目的を持つ組織に参加する。

選択肢： ・ 確実にする ・ おそらくする ・ たぶんしない ・ 確実にしない

## あなたと宗教

Q34 あなたの〈宗教〉は何ですか。(ひとつだけ○をつけてください)

- ・無宗教
- ・〈A〉
- ・〈B〉
- ・〈C〉
- ・〈D〉
- ・他の宗教

Q35 他の人びとといっしょに、家庭外の〈宗教行事〉に、どれぐらい出席しますか。

(ひとつだけ○をつけてください)

- ・1回もない
- ・1年に1回以下
- ・1回以上
- ・月1回以上
- ・週1回以上

Q36 宗教に関する以下の見解ついて、あなたはどの程度賛成あるいは反対しますか。

(それぞれの項目について、ひとつだけ○をつけてください)

- a) 国の政治よりも宗教のほうが、私にとってはより重要である。
- b) 宗教は、何が正しく何が間違っているかを判断するための助けになる。
- c) 宗教的指導者は、社会においてもっと権力を有すべきである。
- d) 宗教は、人びとの他人に対する態度に影響を与えるべきである。
- e) 宗教にもとづく生活規律は、国内法よりも重要である。
- f) 宗教は、近代的な世界にはもはや合わない。

選択肢： ・つよく賛成 ・賛成 ・反対 ・つよく反対

質問紙の翻訳については、「認知テスト」を若槻健(関西大学)、「生徒意識調査」を棚田洋平(部落解放・人権研究所)がそれぞれ担当した。校正の段階において、北山夕華さん(早稲田大学)から、ていねいなチェックと貴重なコメントをいただいた。それらのチェックとコメントを大いに参考にしたが、最終的な訳文の責は、各担当者にある。